

★(様式A) 通常事業評価シート【R4年度実施事業(一部) / 市民環境部八木市民センターによる自己評価】

(単位: 千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	学級講座等運営事業	生涯にわたる能力づくりが進められ、活かされている	市民相互の結びつきと自主的な学習活動を支援するため、学級講座等を運営する。	公民館登録団体への支援、および講座等を開催した。(登録団体数48団体、定期講座5講座、短期講座14講座、キッズルーム開設37回)	4: 大いに近づいた	継続	949	7,821	8,770	利用者の固定化	講座開催曜日や時間を工夫するとともに、インターネットでの講座申込を活用する。	
2	八木市民センター管理事業	みんなが主役の協働・連携したまちづくりが行われている	八木市民センターの施設機能を保持するため、施設を適切に管理する。	施設および備品の修繕を行うとともに、公民館施設の貸館業務を実施した。(4月~2月までの申請件数2044件)	3: おおむね近づいた	継続	16,319	4,856	21,175	イタズラ等による施設破壊	警察および町会と連携し、見回りを強化する。	
3	八木市民センター管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	照会事務、勤怠管理等を適正かつ効率的に実施した。(シフト管理供覧回数12回)	3: おおむね近づいた	継続	-	10,745	10,745	勤務体制に由来する、適切な職員配置	引き続き、シフト管理を徹底する。	
4	サービスセンター事業	持続可能で信頼される行政になっている	市民の利便性の向上を図るため、市民の需要度の高い窓口業務を市民センターで実施する。	住民票等の証明発行、戸籍届出ならびに住民異動届の受付、税証明の発行、国民健康保険に関する手続き、子ども医療証および子ども手当に関する受付業務を実施した。	3: おおむね近づいた	継続	-	9,451	9,451	歳入処理変更にかかる職員教育	マニュアルを作成し、課内で共有するとともに、歳入処理体制を再考する。	